

ドキュメンタリー映画

「オレの心は負けてない」

「人の心の一寸先は闇だから。オレは絶対、人を信じない」
7年に及ぶ「慰安婦」被害 半世紀におよぶ「在日」生活
人間不信の塊だった宋神道が
丸ごと受けとめようとする人々と出会い
裁判をたたかう過程で
他者への信頼 自らへの信頼を
取り戻していく姿を追ったドキュメンタリー

制作 在日の慰安婦裁判を支える会

監督 安海龍

2011年外務省への抗議行動
に参加する宋神道さん
(撮影者 熱田敬子)

早稲田大学ジェンダー研究所主催映画上映会 & 講演会

日本軍の戦時性暴力を考える

「慰安婦」被害者宋神道さんのたたかい

ジェンダーの諸問題について考えるとき、日本軍による戦時性暴力は看過できないテーマの一つです。

コロニアリズム、レイシズム、セクシズムが交錯する差別の構造は、戦後70年を過ぎた今もなお消えることなく、精神的・肉体的被害者を生み出し続けています。

「慰安婦」被害者は「戦後」という時空間をどのように生きてきたのか、そして日本社会は彼女たちにどう対峙してきたのか、一人の「慰安婦」被害者を追ったドキュメンタリー映画をもとに考えてみたいと思います。

16:30 映画上映 「オレの心は負けてない」

18:20 講演 梁澄子氏

司会 熱田敬子（早稲田大学同文学学術院）・弓削尚子（同法学学術院）

日時 2017年12月15日（金）

会場 早稲田大学早稲田キャンパス
3号館4階 402教室

対象 学生・教職員・一般

※入場無料・お申し込み不要

早稲田大学ジェンダー研究所

<https://waseda-gender-studies-inst.jimdo.com/>



講師 ヤン チンジャ
梁澄子

一般社団法人希望のたね基金
代表理事
1990年から日本軍「慰安婦」
問題に関わり、1993年提訴の
在日朝鮮人「慰安婦」被害者
宋神道さんの裁判支援をおこ
なう。
2007年、ドキュメンタリー映
画『オレの心は負けてない』
製作。共著書に『海を渡った
朝鮮人海女』（1988年、新宿
書房）、『オレの心は負けて
ない』（2007年、樹花舎）等。